



9月の生活目標：気持ちのよいあいさつをしよう

第1回 東又祭り実行委員会 開催

先週のPTA役員会において、「現在高知県の対応ステージが特別対策（紫）であり、四万十町でもまだまだ感染拡大が心配される」ことから、今年度は縮小して東又祭りを開催することを決定しました。それを受けて、地域の代表の方にも出席していただき、今年度の開催方法について協議し確認をしました。

第23回東又祭り～思い出作ろう みんなのふるさと2022～

【目的】

- ①稲作体験学習等において、子ども達やPTA会員がお世話になっている地域の方々と共に、収穫の喜びを分かち合う。
- ②学校・地域・PTA会員相互の親睦を深めるとともに密なる関係を築き、互いに顔を知り地域防犯をより強固なものとする。
- ③PTA活動費の予算確保を目的として出店を行い協力をお願いする。

【期日】

令和4年11月19日（土）10：00～15：30（雨天決行）

【主催】

東又小学校、東又小学校PTA（東又祭り実行委員会）

【後援】

東又地区総代、東又地区婦人会、東又地区児童民生委員、東又地区老人会、トピア21、JA高知県四万十支所

今年は、出店も各学年1または2品として、無理のない範囲としています。ほぼ学年ごと決まっているようですが、今年度の参観日の学年懇談で確認をお願いします。学年長さんには、大変お世話をおかけしますがどうぞよろしくお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和元年以来3年ぶりの出店です。目的にもありますように、この行事を通して、これまで以上の繋がりが深められますよう子ども達のために心をつにして頑張っていきましょう！！ご協力よろしくお願いします。



子ども県展にむけて・・・ 芸術の秋！

9月12日（月）には、毛筆の指導に吉岡康雄先生が来てくださいました。この日3年生は「文字」、4年生は「美しい鳥」の指導をしていただきました。3年生では、「筆を立てて書くよ。」「右はらいは、止めて隣の席の人の方へとんがらせるんだよ。」と、一画一画丁寧に教えていただきながら、真剣に書く姿が見られました。毛筆で学んだことを普段のノートに生かされることを期待したいと思います。9月下旬は、5・6年生へ、10月にも各学年1時間ずつ授業をお願いしています。



「家庭で取り組む・高知の道徳」③

9・10月は、「わたしたちにできることをかんがえよう」～二学期に学級や学校、家庭や地域のためにどんなことができると思いますか？～です。

だれかが困っていたら、もし助けを求めている人がいたら、なんとかしよう、何とかしたいと思うのが人間の気持ちです。私たちの力はわずかかもしれませんが、きっと誰かの役に立てるはず。

だから私たちにできることを考えてみよう。社会への奉仕やボランティア活動。すべての人の幸福のために、社会をより良くするために役に立つことを・・・。



早速、できることを考えて書いてくれた人がいます。

- ◇地域の人にあいさつをする。（英慈さん、真幸さん、航さん、龍和さん、七海さん、詩季さんなど）
- ◇下級生と遊ぶ。（綺音さん、珀さん、瑛太さんなど）
- ◇学校のために掃除をすみずみまでする。（香緒さん）
- ◇自分からあいさつをする。（彩夏さん）
- ◇家族のために洗たくをたたく。（麻さん）

保護者の皆さんのおかげで家庭に持ち帰って「高知の道徳」を読む習慣がついてきました。ありがとうございます。

